

高度技能活用による茨城県北部の地域雇用開発

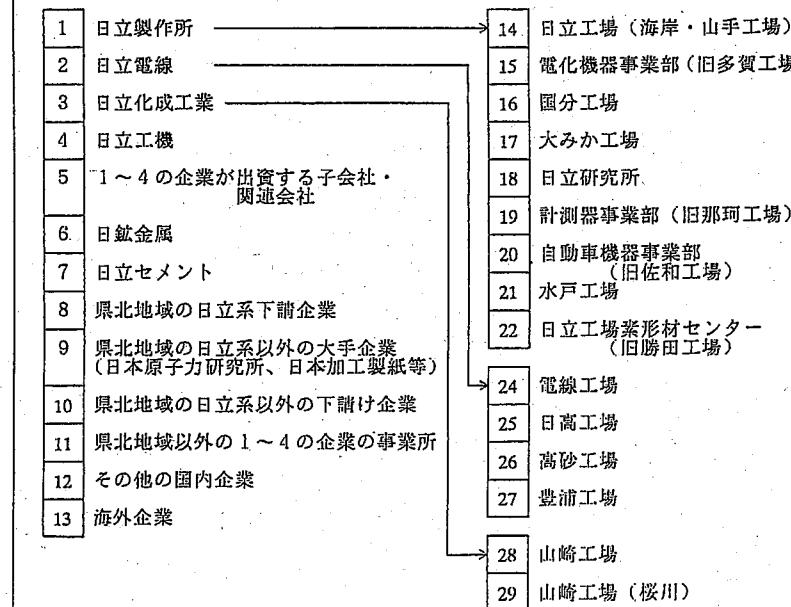
~~~~~ <ご記入にあたってのお願い> ~~~~

- 1 ご回答は質問に応じ選択肢の番号に○を付けるか、数字を□にご記入下さい。
- 2 「その他」を選んだ場合は具体的な内容を( )の中にご記入下さい。
- 3 正確な数値がわからない場合は、概数でも結構ですのでできるだけご回答下さい。
- 4 調査結果は統計的に処理しますので、貴事業所の回答がそのまま表に出ることはあります。
- 5 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、1月20日(火)までに投函して下さい。

問1 貴事業所の主要な製品を具体的にご記入下さい。(カマボコ、納豆、上質紙、潤滑油、コンクリート製品、ニット製品、電気メッキ、金型・部品、集積回路など)

問2 貴事業所では特定の中核企業からの外注品(加工)を受注していますか。

1 行っている 2 行っていない →問3へ  
 →付問1 その特定の中核企業は次のどれに該当しますか(あてはまるものにすべて○)。



→付問2 上記納入先のうちで、最も納入量の多い納入先(第一位納入先)を一つ選んで下の空欄に番号を記入して下さい。

第一位納入先

→付問3 第一位納入先への納入量は3年前と比べてどのように変化しましたか。

- |   |        |
|---|--------|
| 1 | 大幅に増えた |
| 2 | やや増えた  |
| 3 | 変わらない  |
| 4 | やや減った  |
| 5 | 大幅に減った |

問3 貴事業所の従業員構成についてご記入下さい。

(1997年12月1日現在、いない場合は0を記入。単位:人)

|                   | 全 体 | 男 性 | 女 性 |
|-------------------|-----|-----|-----|
| 正社員               |     |     |     |
| うち生産工程従事者         |     |     |     |
| 嘱託・契約社員、パート・アルバイト |     |     |     |

※ 嘱託・契約社員、パート・アルバイトは、「1ヶ月を超える期間を定めて雇用している者」とします。

問4 貴事業所の生産工程従事者の過不足状況は次のどれに該当しますか(一つだけ○)。

- |   |          |
|---|----------|
| 1 | 不足している   |
| 2 | やや不足している |
| 3 | 適正な状況である |
| 4 | やや過剰である  |
| 5 | 過剰である    |

問5 生産工程従事者で45歳以上と30歳未満の人数をそれぞれご記入下さい。

|               |  |  |   |
|---------------|--|--|---|
| 生産工程従事者で45歳以上 |  |  | 人 |
| 生産工程従事者で30歳未満 |  |  | 人 |

問6 貴事業所と納入先企業や、外注先企業との人的交流の状況はどのようですか(あてはまるものにすべて○)。

- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 納入先企業からの出向・転籍者の受け入れ |
| 2 | 貴事業所から納入先企業への応援・出向  |
| 3 | 貴事業所から外注先企業への出向・転籍  |
| 4 | 外注先企業からの応援・出向者の受け入れ |
| 5 | 人的交流は行っていない         |

問 7 貴事業所では、OJT（仕事を通じての教育訓練）を計画的に実施していますか。

|   |             |
|---|-------------|
| 1 | はい          |
| 2 | いいえ → 問 8 へ |

→付問 具体的にどのように実施していますか（あてはまるものにすべて○）。

- 1 OJT の指導担当者を決めている
- 2 TWI 研修等により OJT 指導者を養成している
- 3 易しい仕事から難しい仕事へと計画的なジョブローテーションを実施している
- 4 改善提案・職場小集団活動などを通し、能力開発の機会を多くしている
- 5 自己申告制度の面接時にフォローアップしている
- 6 能力開発カードを作成し、能力開発目標への達成度を把握している
- 7 その他 ( )

問 8 以下の生産工程・業務で貴事業所内にあるものすべてに○をして下さい。

- |             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 1 製鍊        | 12 ダイキャスト                 |
| 2 板金        | 13 半田付け                   |
| 3 溶接        | 14 機械組立・仕上                |
| 4 機械加工      | 15 電子・電気組立                |
| 5 プレス加工     | 16 原材料(紙、化学繊維、石油、木材など)の生産 |
| 6 鋳造        | 17 食料品の生産                 |
| 7 鍛造        | 18 製品検査                   |
| 8 热処理       | 19 製品開発・設計・製図             |
| 9 表面処理      | 20 ソフトウェアの開発              |
| 10 塗装       | 21 その他 ( )                |
| 11 プラスチック成形 | 付問 どのようなソフトですか            |
- |           |
|-----------|
| 1 FA ソフト  |
| 2 通信ソフト   |
| 3 ビジネスソフト |
| 4 その他 ( ) |

問 9 貴事業所にとって基幹的な工程・業務は問 8 (上記の質問) の生産工程・業務のどれにあたりますか。その番号を記入して下さい。

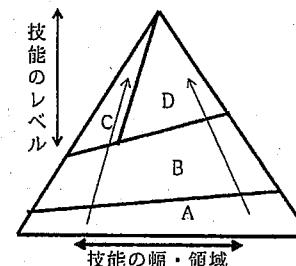
基幹的な生産工程・業務

付問 その工程・業務を一人前にこなせるようになるには、どのくらいの期間を必要としますか (一つだけ○)。

- 1 2年未満
- 2 2~4年未満
- 3 4~6年未満
- 4 6~8年未満
- 5 8~10年未満
- 6 10~12年未満
- 7 12~14年未満
- 8 14年以上

問 10 貴事業所の技能者を以下の 4 つのタイプに分けるとそれぞれ何人いますか。

- A 一般的技能者：B ~ D 以外の技能者。(基幹的生産工程・業務の見習い工や、単純作業に従事する不熟練技能者がこれにあたる)
- B 中堅熟練技能者：基幹的生産工程・業務を一人前にこなせる熟練技能者。
- C 高度熟練技能者：特定の技能領域で一人前になるまでに 10 年以上の経験を必要とするような熟練技能者。(例えば、超高精度機械加工、特殊半田づけ等の作業を担当できる技能者がこれにあたる)
- D テクノワーカー (技術者的技能者)：基幹的な生産工程・業務を担った経験を生かして、さらには高度な技術的知識を身につけた実戦的な技能者。(例えば、NC 機や MC のプログラミング、ロボットのティーチング、保全作業などが担当でき、品質・生産管理もこなすような技能者がこれにあたる)



|           |                      |   |
|-----------|----------------------|---|
| A 一般的技能者  | <input type="text"/> | 人 |
| B 中堅熟練技能者 | <input type="text"/> | 人 |
| C 高度熟練技能者 | <input type="text"/> | 人 |
| D テクノワーカー | <input type="text"/> | 人 |

問 11 貴事業所には高度熟練技能者はいますか。

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 1 いる                        | <input type="text"/> |
| 2 いないので、高度熟練技能を必要とする仕事は受けない | <input type="text"/> |
| 3 いないので、これから至急に養成したい        | <input type="text"/> |
| 4 いないので、今後は中途採用で補充する        | <input type="text"/> |

→問 12 へ

→付問 1 それはどのような作業ですか、また、作業内容とその作業を一人前にこなせるようになるまでに必要とする経験年数はおよそどのくらいですか。

|               |      |
|---------------|------|
| 例：超硬金型の組立・仕上げ | 16 年 |
| ①             | 年    |
| ②             | 年    |
| ③             | 年    |

→付問 2 それらの作業に従事している人の年齢について最も若い人、最も高齢の人、平均、それぞれの年齢をご記入下さい。

|         |                      |   |
|---------|----------------------|---|
| ①最も若い人  | <input type="text"/> | 歳 |
| ②最も高齢の人 | <input type="text"/> | 歳 |
| ③平均年齢   | <input type="text"/> | 歳 |

→付問 3 高度熟練技能を必要とする作業の今後の見通しはどれですか (一つだけ○)。

- 1 高度熟練技能を必要とする作業はなくなる
- 2 従来どおり、高度熟練技能を必要とする作業は残る
- 3 従来にも増して、高度熟練技能を必要とする作業は増える

問12 貴事業所で、現在不足しているあるいは将来採用したい技術者の分野はどれですか（あてはまるものにすべて○）。

|                   |    |             |    |
|-------------------|----|-------------|----|
| システムアナリスト・コンサルタント | 1  | メカトロ設計技術者   | 15 |
| システムエンジニア         | 2  | 工業デザイナー     | 16 |
| ネットワークエンジニア       | 3  | 生産技術者       | 17 |
| プログラマー            | 4  | 生産管理者       | 18 |
| セールスエンジニア         | 5  | 空調設備設計・施工管理 | 19 |
| フィールドエンジニア        | 6  | 電気設備設計・施工管理 | 20 |
| サポートエンジニア         | 7  | 配管設計・施工管理   | 21 |
| アナログ回路設計          | 8  | 特許技術        | 22 |
| デジタル回路設計          | 9  | 技術コンサルタント   | 23 |
| 半導体開発設計           | 10 | 金属・材料技術     | 24 |
| 電子通信技術者           | 11 | 原子力技術       | 25 |
| 品質管理              | 12 | 化学技術        | 26 |
| 機械設計技術者           | 13 | その他（ ）      | 27 |
| メカニカルエンジニア        | 14 | 技術者は必要としない  | 28 |

問13 熟練技能者に対して若者が魅力を感じるようにするにはどうしたら良いと思いますか（あてはまるものにすべて○）。

- 1 クラフトマン（職人）としての社会的地位の向上
- 2 高度熟練技能者に対して褒賞を与える
- 3 熟練技能者が小中学校で体験談を話す機会を設ける
- 4 熟練技能者の独立開業を積極的に支援する
- 5 高校生を技能実習生として受け入れる
- 6 若者をひきつけるようなきれいな工場にする
- 7 新製品開発に参加させて、ものづくりの楽しさを体験させる
- 8 工場のミュージアム化（博物館）を進める
- 9 工業都市としてのイメージアップをはかる
- 10 労働条件を改善する（賃金・労働時間・福利厚生）
- 11 その他（ ）

\*問14、15では、貴社（貴事業所を含む会社全体）の概要について  
お伺いいたします。

問14 貴社の売上高と従業員数についてご記入下さい。

|      | 1992年度 |   |   |   | 1997年度（見込み） |   |   |   |
|------|--------|---|---|---|-------------|---|---|---|
| 売上高  | 千      | 万 | 千 | 万 | 千           | 万 | 千 | 万 |
| 従業員数 | 人      | 人 | 人 | 人 | 人           | 人 | 人 | 人 |

問15 貴社の主要な活動分野は次のどれに該当しますか。あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

- 1 自社で企画・開発から販売まで行っている
- 2 発注元が企画し、自社で開発、製造、販売を行っている
- 3 発注元で企画し、自社で開発、製造し、発注元に納品している
- 4 発注元で企画・開発し、自社で素材の調達、製造し、発注元に納品している
- 5 発注元が企画・開発から素材調達・販売を行い、自社では加工のみを行っている

付問 その中で最も主要なものを回答欄にご記入下さい。

最も主要なもの

問16 茨城県北部臨海地域の振興のために、行政、商工団体等はどのような支援策を実施すればよいと思いますか、またそれらの組織に何か要望がありましたら、ご自由にご記入下さい。

①地域での事業活動の活性化について

②地域での技術・技能の高度化について

以上で質問は終わりです。お忙しいところご協力ありがとうございました。

|         |       |
|---------|-------|
| 貴事業所名   | ご回答者名 |
| 部署名     |       |
| 連絡先 Tel | — — — |

※本調査結果の概要をご希望される方は、まとまり次第無料で送付しますので、以下に送付先をご記入下さい。

送付先  
ご住所  
貴事業所名

|   |
|---|
| 〒 |
|---|